

革新する技術、創造する未来～夢へ翔る熊本高専～

熊本高専だより

KUMAMOTO KOSEN No.38

2025.3
春号
SPRING

今号のテーマ 卒業・修了を迎えて



Contents

- | | | |
|----------------|--------------|------------------|
| 01 巻頭のことば | 08 学生会・寮生会から | 15 受賞報告 |
| 02 卒業生・修了生に向けて | 10 退任教職員から | 17 諸だより |
| 05 卒業生・修了生から | 11 進路速報 | 18 News & Topics |

饒の言葉

校長 高松 洋



本科を卒業する皆さん、専攻科を修了する皆さん、おめでとうございます。皆さんは、コロナ禍で3年間強いられた大変な学生生活を乗り越えて、無事、次のステップに進まれます。これまで熊本高専で培ってきた学力や実行力をベースに、さらにステップアップして、「やはり熊本高専の卒業生は素晴らしい」と皆が思うように活躍されることを願っています。

この1年を振り返ると、嬉しいことや悲しいことなど、様々な出来事がありました。その一つがパリオリンピック・パラリンピックです。日本の選手の大活躍で日本中が力をもらいましたが、私の中で一番記憶に残っているのは敗れた人達です。柔道の阿部詩選手の号泣は、彼女のそれまでの頑張りや勝利への強い思いが現れたものであり、胸を締め付けられる思いでした。一方、卓球の韓国シン・ユビン選手は早田ひな選手に敗れて銅メダルを逃し

ましたが、試合直後に早田選手に駆け寄って、怪我をおして戦った相手を笑顔で労い祝福しました。高飛び込みでは、玉井陸斗選手が最後の試技で高得点を出した際に、オーストラリアのカシエル・ルソー選手は、結果として自分がメダル圏外に落ちそうだとわかっていながらも笑顔で拍手を送っていました。二人とも本当は自分もメダルが欲しくて仕方がなかったと思いますが、それでも相手を称える姿に感動しました。その二人と同じようにというわけにはなかなかいかないでしょうが、相手に寄り添うそのような姿勢と想いを皆が持てば、もっと社会がよくなるのにはと思います。

私がことあるごとに学生の皆さんに言っているのは、「モノ」は「ヒト」のために作るのだから「ヒト」のことを考えなければいいものづくりはできないということです。これからは、AIの発達などにより予想がつかない社会が待ち構えていると思いますが、皆さんはひとへの思いを大事にしてものづくりに携わって行ってください。今後の皆さんのご健康とご活躍を心より祈っています。

卒業・修了生に向けて

熊本キャンパス奨学後援会 会長 森川 治雄



本科卒業並びに専攻科修了を迎える皆さん、誠におめでとうございます。奨学後援会を代表し心からお祝い申し上げます。思い起こせば、本科卒業を迎える皆さんが入学された年が、コロナ禍の始まりでした。入学式なし・突然のリモート授業と、まさしく「想定外」続きの高専生活のスタートとなり戸惑いも大きかったと思います。様々な制約があった中でも、日々の学業や研究活動はもちろん、高専大会・プロコン・ロボコンなどの学外行事や電波祭など学内行事で成果をあげられたのは、それぞれの知恵と努力の賜物だと思います。卒業・修了後も様々な「想定外」が待っていると思います。本校で培った「モノづくりスピリッツ」で、「想定外」を乗り越え、社会に貢献

できるような大人になることを期待しています。

卒業・修了生に向けて

八代キャンパス後援会 会長 馬越 晋



本科卒業・専攻科修了を迎える皆様、心よりお祝い申し上げます。

コロナ禍という困難な時期においても、皆さんは粘り強く頑張り続け、素晴らしい成果を上げられました。保護者後援会一同、皆さんが学生生活を充実して過ごすことができたことに感謝の意を表します。これからの新しい挑戦に向けて、私たちは皆さんの成長を応援し続けます。

今後の人生において様々な選択肢が出てくるとは思いますが、片方が正解や成功であるとは限りません。どれを選択しても、その後のことはすべて、「必要があるからこそ起こる」と考えてみてください。一見不正解のように思える選択も、「自らの成長のため」と捉え、堂々と向き合ってください。夢に向かって力強く前進し、新しいステージでの活躍を期待しております。

皆様のご多幸とご活躍を心よりお祈りいたします。

未来を切り拓く通信・半導体技術者へ 情報通信エレクトロニクス工学科5年担任 入江 博樹



情報通信エレクトロニクス工学科卒業生の皆様、ご家族の皆様、このたびはご卒業、誠におめでとうございます。

皆さんの高専生活は、成長著しい十代の時期に多くの挑戦と経験に満ちたものでした。

コロナ禍によるオンライン授業や行事の制約を乗り越え、授業はもちろん、学校行事やクラブ活動にも全力で取り組む姿は非常に印象的でした。

この5年間で培った知識と技術、そして仲間との絆は、皆さんが21世紀で活躍し、さらには22世紀へとつながる未来を切り拓く大きな力となることでしょう。

通信技術が世界をつなぎ、半導体が社会を支える現代において、皆さんの無限の可能性を信じています。

これからも挑戦を続け、未来を担う技術者としての輝かしい歩みを期待しています。

いつの日か再びお会いできることを楽しみにしています。

卒業生に贈る言葉

制御情報システム工学科5年担任 野尻 紘聖



制御情報システム工学科卒業生の皆さん、保護者の皆様、本科のご卒業、誠におめでとうございます。この日が迎えられたのも、皆さん自身の努力と成長のみならず、支えて下さったご家族の皆様、時には厳しくも温かい目でご指導ご鞭撻いただいた先生方や学校関係者の皆様のお陰だと感謝申し上げます。

コロナ禍の影響で、今後の生活や将来に不安と葛藤を抱えながらスタートした入学時から授業でお会いし、我々に何ができるのだろうかと自問自答した日々でした。しかし、皆さんの学年から復活した3年次の英語研修や4年次の海外研修、通常にはほぼ戻ったインターンシップや電波祭などのイベントや課外活動などにも頑張る姿が印象的で、誇らしく思っています。

最後に、皆さんにお願いです。ますます激動の時代を迎えるこれからですが、自分を信じ、良く考えて言動し、健康に十分に留意しながら高みを目指し、「知・徳・体」をもって誰かを守る人になってください。

卒業するHI5の皆さんへ

人間情報システム工学科5年担任 小松 一男



ご卒業おめでとうございます。担任として2年間皆さんと過ごせたことは私の大切なよい思い出の一部です。特に2つのイベントが思い出深く、1つは4年次のシンガポール研修旅行です。コロナ禍で入出国制限の解除がはつきりしない2年前に計画し、4年ぶりの海外研修が実施できるか心配でした。もう1つは皆さんの進路指導についてです。無事に皆さん全員の進路が例年よりスムーズに決まったことがとてもうれしかったです。

就職や進学で新たな環境で不安を抱えることもあるかと思いますが、皆さんにアドバイスしたいのはロールモデルとなる先輩や上司を早く見つけることです。こんな人になりたい、こんな先輩のように仕事をしたいと思えるようなお手本となる人を身近に見つげると、自分が目指している言動や行動による影響をもたらすことができると思います。それぞれの進路先でのご活躍をお祈りしています。

卒業生に贈る言葉

機械知能システム工学科 5年担任 西 雅俊



卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。また、保護者の皆さまには、心よりお慶び申し上げます。

高専生活を通じての学修、クラブ活動、また、4・5年次ではインターンシップや進路選択等、さまざまな経験を通じて成長してきたことと思います。これらの経験は、皆さんのこれからの未来を築く大きな力となると思います。

さて、卒業生にいつも私がお伝えしている言葉を贈ります。自分のオリジナルスキルを持ちましょう、です。時代は目まぐるしく変化し、エンジニアリングの世界も新しい技術や考え方が日々生まれています。その中で、他の誰でもない“自分だけの強み”を持つことが大切です。それは技術や知識だけでなく、自分らしさも含まれます。皆さんがオリジナルスキルを磨き続け、自信を持って未来を切り拓いていくことを心から願っています。皆さんのこれからの活躍を楽しみにしています。

卒業生に贈る言葉

建築社会デザイン工学科 5年担任 後藤 勝彦



最初に皆さんと会った時からとてもクラスが明るく元気で、皆の仲の良さが特に印象に残っています。また、レポートの提出はきちんと締切を守り、ひとりひとり責任感も強く、こちらからの指示を遅れることなく実行してくれて担任としてはかなり楽をさせてもらったクラスであったと感じています。

高専はこれで卒業となりますが、これから新しい旅立ちがはじまります。希望に満ち溢れる毎日を過ごし、自分のため、社会のために大きく成長していくことを祈っております。もし、その過程で辛く苦しいことがあった時には高専で過ごした友達や先生に是非相談してください。どんな困難な事でも解決することでしょう。また、そのためには皆とのつながりを絶やさないようにしてください。卒業してもたまには高専に遊びに来てください。用事がなくても構いません。それではまた会う日を楽しみにしています。

卒業生へ贈る言葉

生物化学システム工学科 5年担任 最上 則史



生物化学システム工学科卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。また、ご家族の皆様にも心よりお祝い申し上げます。入学当初から学校生活などに多くの制約がある中で、一つ一つの問題に対して真剣に向き合う姿を見続けてきましたが、とくに進路選択という大きな分岐点では、これまでに経験したことのないプレッシャーを感じたことでしょう。この進路を模索するために費やした時間は、代え難い貴重なものになっているはずです。その過程で少しでも支えとなれたならば、大変嬉しく思います。

高専生活で学んだ幾多の知識や礼節などの基礎力は勿論重要な事です。しかし、皆さんの周囲の方々との関わりにおいて、経験値を積み上げつつ、成長して来たことも大きな財産となっているはずです。いつの日か、皆さんが後輩へ大切な何かを教える立場になった時には、それらを胸を張って伝えられるよう心から願っています。皆さんの今後のご活躍を期待しています。

修了生に贈る言葉

電子情報システム工学専攻 専攻長 柴里 弘毅

このたびの専攻科修了、心よりお祝い申し上げます。

皆さんは、企業への就職や大学院への進学という新たなステージへと進み、未来への第一歩を踏み出そうとしています。本専攻で取り組まれてきた最先端の研究や支援技術の開発経験は、急速に進化を遂げる産業界の発展のみならず、私たちの生活を向上させる原動力となることでしょう。また、皆さんは学問を深めると同時に、アントレプレナーシップ（起業家精神）を養い、主体性と柔軟性に富んだ姿勢を身につけています。これらの力は、新しい挑戦や変化の激しい時代において直面する困難に立ち向かう際の強みとなり、未来への道を切り拓く鍵となるはずです。加えて、専攻科での学びを通じて育まれた友情や先生方との信頼関係は、これからの人生において何よりも心強い支えとなるでしょう。皆さん一人ひとりのこれからの人生が希望に満ち、輝かしいものとなりますよう、そして、大いなる飛躍を遂げられますよう祈念いたします。



修了される専攻科生の皆さんへ

生産システム工学専攻 専攻長 村山 浩一



専攻科2年生の皆さん、専攻科修了、誠におめでとうございます。また、保護者の皆様に於かれましても、心よりお慶び申し上げます。

修了される皆さんは、本科生から数えると小学校よりも長い7年間、熊本高専で仲間と共に過ごし、学業に勤しんだこととなりますが、この7年という日々の中には、楽しいことばかりではなく、色々大変なこともあったかと思います。そうした状況乗り越えて修了を迎えた皆さんに敬意を表しますと共に、私が大好きな映画のセリフを、専攻科生ということであえて英文のまま紹介させて頂き、お祝いの言葉とさせていただきます。

You, me or nobody is gonna hit as hard as life. But it ain't about how hard you hit. It's about how hard you can get hit and keep moving forward !! by Rocky Balboa

力強く未来を切り拓く人に

熊本電波同窓会 会長 原田 茂



熊本高専本科卒業生、専攻科修了生の皆さん、おめでとうございます。

新たな生活がスタートしますが、次の二つを心掛けて欲しいと思います。まずは「体力と気力」です。何をしても体が資本。心も体も元気があることは人としての魅力です。次に「度胸と勇気」。いろいろなことに積極的に挑戦し、経験を自分の自信につなげましょう。困難な状況に遭遇すると、臆病者は悲嘆に暮れ、賢者は勇気と知恵を振り絞ると言われます。暗い気分浸っている限り、状況は悪化します。大切なのは、困難に直面しても度胸と勇気を持ち続けること。そうすれば脳の働きが活発になり、苦境を切り抜ける知恵が得られます。

皆さんが力強く未来を切り拓いていかれることを願い、御多幸と御活躍を祈念し、お祝いの言葉とします。

「高専が大好き」

熊本高専八代キャンパス同窓会 楷友会会長 亀田 英雄



この度は卒業・修了おめでとうございます。皆さんの喜びと希望に満ちた新たな門出に心からお祝いを申し上げます。

これからの長い人生において、山あり谷あり、様々な出来事がありますが、高専で学んだスキルと技術者としての誇りを持って、懸命に生きて乗り越えてください。物事を常に前向きに捉え、様々な事を学び続け、努力を積み重ね成長することこそが、これからの人生を豊かでより良いものにしてくれるものだと思います。私にとって、青春の多感な時期に高専で学んだ様々な事が生き方・考え方を形作ってくれました。ここでの出会いが一生のかけがえのない友人、人間関係を育んでくれました。

人生の宝物で、珠玉の思い出がたくさんあり、今でも「高専が大好き」です。高専出身であることの誇り・気概を持って人生に挑戦してください。皆さんの未来が幸多からんことを祈念致します。

「5年間を振り返って」

情報通信エレクトロニクス工学科 5年 山田 晴己



この春、私は高専を卒業します。入学からあつという間の5年間でした。受験・入学の時期がコロナ蔓延と重なり、オンライン授業ではクラスメイトの顔もわからず、漠然とした不安を抱いていたことが昨日のこのように思い出されます。1年次はコロナで中止された電波祭でしたが、2年次に復活してからは毎年ステージイベント部門の一員として活動していました。3年、4年次には副部門長を務め、人前に立ってチームを率いるという、普段の学校生活の中ではできない貴重な経験をさせていただきました。また、3年次からは学生会にも所属し、庶務長として対面式、七夕イベント、クリスマスイベントなどの運営に携わりました。皆さんが、私の関わったイベントで笑ったり泣いたりしてくれたことは、私にとって最高の思い出であり、大きな喜びです。また、これらの活動を通して、学年を問わず様々な人とつながることができました。このつながりは、私にとって高専生活で得られたかけがえのない宝です。最後になりますが、同じクラスで切磋琢磨しながら共に学んだ仲間たち、熱心にご指導くださった先生方、そして何より、5年間毎日笑顔で送り出してくれた両親に心から感謝いたします。本当にありがとうございました。高専で過ごした日々は最高でした！高専万歳！



高専での生活を振り返って

制御情報システム工学科 5年 江口 智朗



高専入学時はコロナが猛威をふるい、入学式もなく、オンライン授業から始まり、今後の学生生活がどうなるのか不安でいっぱいでした。高専ではロボコンに最も力を入れました。入部後はコロナによる活動制限で十分に活動できないことや、本番でロボットを思い通りに動かせずとても悔しい思いをした年もありました。それでも諦めずに続け、5年生で歴代最高記録を上回る全国大会準優勝を受賞できました。ロボコン以外にも3年生の時にSONYのビジネスコンテストで最優秀賞を受賞したことをきっかけに、ビジネスコンテストやアントレプレナーキャンプ、シリコンバレー研修に参加することができました。また、学内の研究制度や外部の研究助成に採択され、5年間、好きな分野の研究を続けることができました。これらの活動は私自身の力だけでは決して行うことができず、これまで支えてくれた仲間や先生方がいたから実現できたと思っています。改めて感謝申し上げます。5年間ありがとうございました！



高専で育んだ絆

人間情報システム工学科 5年 松川 雅也



思えば高専での5年間は辛いことも楽しいことも盛り沢山ですごく充実していました。高専に入学した頃はコロナウイルスの影響で授業が遠隔で行われ、学校行事もなく親しい友人を作るのに苦労しましたが、難解な専門科目や提出しても提出しても新たに課されるレポートの作成にクラスの仲間と協力して取り組み、みんなで乗り越えていくうちに、絆を育むことができたように思います。楽しいことも沢山ありました。学生たちが一丸となって作り上げた電波祭、シンガポールへの修学旅行等、挙げればキリがありません。時に協力し、時に競い、辛いことも楽しいことも分かち合ってきた仲間との思い出は今後も私の人生において大きな支えになるでしょう。5年間を振り返ってみると、多くの人に助けられてきたことを改めて実感します。これまで支えてくださった先生方、私を全力で応援してくれた家族、共に過ごした仲間たちに心から感謝を申し上げます。5年間、本当にありがとうございました。



長い学生生活と謝辞

機械知能システム工学科5年 新山 武蔵



8年間。とても長い時間を本科で過ごしてきました。私以外には過去、ここまで留年した人間はいないそうです。誇れはしませんが、ある意味のファーストペンギンになれたのではないのでしょうか。先生方に忘れられないような学生になれたのでしょうか。

この8年間でたくさんのことを学んできましたが、自分の中で1番大切なと感じたものは、根回しの重要性です。それはコミュニケーション能力の1番重要な部分だと思います。正しいことをただ投げつけるだけではいけないのです。自分にも意見があるように相手にも意見があるのです。聞いてほしいなら普段から話を聞くように心がけます。相手の意見をいったん飲み込んで相手の考えを押し量るようにします。そのうえで意見をぶつけるのです。これを普段から続けることこそ大切な事だと学びました。

私が唯一留年を肯定するとすれば人より多くの縁を繋げたことです。長い間、お世話になりました。

高専生活について

建築社会デザイン工学科5年 泉 友莉恵



振り返ると、走り続けた5年でした。入学、慣れない学校生活に慣れるのに必死でした。人との距離感が分からず、思い返せば恥ずかしい思い出もたくさんあります。2年、製図や模型の課題で徹夜した思い出。夜中まで広げたケント紙に、締め切りに追われる苦しさを学びました。3年、自分が将来何がしたいのか悩んでいました。難しい教科も増え、テスト前は緊張と不安。それでも乗り越えられたのは友のおかげです。4年、就活が本格的に始まり、初めての大きな決断に自信が持てませんでした。そんな私の背中を押してくれたのは家族です。何時間も私の話を聞いて、心から応援してくれました。そして5年、私が高専生活で得たものはかけがえのない存在です。辛いことがあっても、手を差し伸べてくれる友、優しく抱きしめてくれる家族がいました。だからこそ私は夢を追い続けることができました。心より感謝申し上げます。これからも何卒、よろしく願いいたします。

高専と支えてくれた友人に感謝して

生物化学システム工学科5年 小山 智寛



私の高専入学は不安で心が包まれていました。コロナ禍の影響で入学式を実施することが出来ず、同級生の顔も分からないままでの遠隔授業が始まり、同級生がほんとにいるかもわかりませんでした。9月から対面授業も始まり、改めて同級生と顔を合わせて授業が受けられて、安心と楽しみに満ちた気持ちになりました。

5年間の高専生活を通して、様々な人との出会いがあり、学習面だけでなく多方面で成長できたと感じています。特に2年生の頃から級長として、責任感を持ってクラス運営に携わったことが大きな成長でした。HRの時間を利用して話し合いを行い、クラス全体の意見を検討したことや、イベントを開催して親睦を深め、クラスのみならず関わる時間を作れたので、より親密に楽しく過ごせたことは大きな思い出です。これまで楽しい時間を共有出来た同級生と、様々な事を学べた高専という環境に感謝して終わりの言葉といたします。



専攻科での2年間を振り返って 電子情報システム工学専攻2年 堤 哲之介



私は2023年8月号の高専だよりで専攻科在学中の目標を3つ宣言しましたが、それらをすべて達成することができました。

まずは研究について、本科5年から行っていた重度障がい者向けの意思伝達装置の開発を継続して行い、査読付き論文を投稿することができました。また、その論文が学会の論文賞に採択されました。専攻科2年からは、居住環境での動作を想定した分身ロボットに関する研究を行いました。福祉に関する研究では、当事者のニーズを基にした開発が大切であることを学びました。

次にロボコンについて、選手として参加した第8回廃炉創造ロボコンでは優秀賞（準優勝）、高専ロボコン2024ではコーチを務めたチームが初の全国大会決勝進出と準優勝を果たすことができました。ロボコン部

に入部してからの7年間、大会当日のアクシデントや恩師との別れなど紆余曲折ありましたが、「強豪校になる」という目標を掲げてすべてを捧げてきた成果がようやく実を結び始めていると感じています。

最後に進学について、以前から興味があった研究室のある大学院に合格することができました。来年度からも引き続き研究に積極的に取り組みたいと考えています。

次の目標は、大学院でロボット制御や環境の情報構造化について研究の成果を上げ、いつの日か世界中を驚かせるロボットを作ることです。

最後になりましたが、高専在学中にお世話になったすべての皆様に感謝申し上げます。ありがとうございました。



7年って長いよね

生産システム工学専攻2年 宮本 彩香



7年間の高専生活を振り返ると、部活動、学生会、研究、アルバイトなど様々なことを思い出します。高専で過ごした時間の中で多くの出会いがあり、一つ一つが自分自身の成長に必要な出会いだったと感じています。

陸上部では途中退部する形にはなりましたが、先生や先輩方の指導のおかげでインターハイ九州予選で入賞できました。その後入部したバドミントン部では、素晴らしい仲間にも恵まれ、楽しく活動に取り組むことができました。学生会では、コロナ禍で制限がかかる中、役員と協力し、クリスマスイベントやキッ

チンカーの招待など初めての取り組みを行いました。

中でも1番印象に残ったことはやはり友人との出会いです。研究の空き時間でドラマを見ながら笑いあったり、遅くまで学校に残って、切磋琢磨しながらテスト勉強に取り組んだ時間も今では宝物です。チューターを務めたこともあり、留学生の友達と交流し、視野を広げることができました。

在学生の皆さんには「写真を沢山撮ってほしい」ということを伝えたいです。どれだけ楽しかった気持ちも時間が経過するにあたり薄れていきますが、形に残すことで忘れてしまった一瞬を思い出せることを実感しています。

最後に、様々な場面でサポートして下さった先生方に感謝申し上げます。

永遠に感じた一瞬を共に過ごしてくれた友人、家族、先輩後輩、関わってくれた方々に感謝の気持ちを忘れず、沢山の思い出と期待を抱えながら4月から社会人として健やかに生きていきます。

学生会を代表して



熊本キャンパス学生会会長 人間情報システム工学科4年 西内 ひかり

卒業生の皆様、ご卒業おめでとうございます。学生会を代表して心よりお祝い申し上げます。

私たちが入学してからの4年間、共に活動し、憧れ、背中を追い続けてきた先輩方がついに卒業されてしまうことに寂しさを感じています。先輩方と過ごした日々は驚くほどあっという間でした。一緒にご飯を食べたり、たくさん話したり、真剣に活動したりという時間が大好きで、まだまだ続いて欲しいと思ってしまいます。

私たち後輩にとって、先輩方は常に目標であり、道しるべでした。先輩方が見せてくださったそのリーダーシップや努力、そして柔軟な発想は、私たちがこれからどのように進んでいくべきかを示してくださいました。また、どんなに忙しい時でも、笑顔で私たちの相談に乗り、アドバイスをしてくださいましたことに心から感謝しています。先輩方から学んだ強さや優しさ、ものの見方は私たちにとって大きな糧となっています。

卒業後、それぞれ新たな環境やステージで歩みを進められることと思います。新しい挑戦や出会いが待つ中で、不安や困難に直面することもあるかもしれません。しかし、先輩方ならきっとその一つ一つを乗り越え、大きな成長を遂げられることでしょう。私たちは、そんな先輩方のご活躍を心より応援しています。

改めて、先輩方のこれまでの努力とご卒業を称え、心よりお祝い申し上げます。そして、これからの皆様の人生がますます実り多きものとなるよう、心から願っています。



先輩方へ

八代キャンパス学生会会長 生物化学システム工学科4年 森 秀

卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

卒業とは、新たな旅立ちの象徴です。これまで過ごしてきた日々は、皆さんにとっての基盤となり、これから進む道を支える大切な土台となります。授業で学んだ知識、友人たちとの思い出、そして困難を乗り越えた経験は、皆さんを一回りも二回りも成長させたはずです。それらは、これからの人生で必ず役に立つでしょう。

しかし、人生は順風満帆な日ばかりではありません。失敗や挫折、予期せぬ出来事が訪れることもあります。けれども、そんなときこそ、ここでの経験を思い出してください。挑戦し、学び、成長した皆さんなら、どんな困難にも立ち向かう力があるはずです。

また、この学校で培った人とのつながりを大切にしてください。一緒に笑い、一緒に悩んだ友人や先生方との絆は、時を経てもかけがえのない宝物です。時には立ち止まり、高専のことを思い返し、原点に立ち戻る時間を持ってください。

未来には、無限の可能性が広がっています。皆さん一人ひとりが、それぞれの道で輝けるよう願っています。どうか、自分を信じ、夢に向かって歩み続けてください。

最後になりますが、皆さんのこれからの人生が幸多きものでありますように、心からお祈りしています。卒業おめでとうございます。



寮生会を代表して



熊本キャンパス明和寮男子寮長 制御情報システム工学科4年 辻 明彦

卒業生の皆様、このたびはご卒業誠におめでとうございます。

寮生活の中で先輩方の姿を拝見するたび、いつも明るく笑顔を絶やさず、寮生活を楽しんでいらっしゃる姿が印象的でした。友人と楽しそうに過ごされている姿を見るたびに、私たち後輩もその雰囲気元気もらい、こんな風に誰とでも仲良く、充実した寮生活を送りたいと感じていました。

寮役員として運営に携わる中で気付かされたのは、先輩方が見えないところで多くの工夫をし、努力を重ねていらっしゃったという事実です。そのおかげで、私たちが楽しく快適に過ごせる環境が支えられていたのだと実感しました。この気付きは私たちにとって非常に大きな学びとなりました。今後の運営においても、先輩方のように知恵を絞り、努力を惜しまず、多くの寮生がより過ごしやすい環境を築けるよう努めてまいります。これまで先輩方と共に過ごした時間やさまざまな経験は、私たち後輩にとって貴重な財産です。先輩方が築き上げてくださった素晴らしい寮の雰囲気を受け継ぎ、さらに良いものへと発展させていけるよう努めていきます。

最後になりますが、寮生会を代表して、皆様のご卒業を心よりお祝い申し上げますとともに、これから始まる新たな旅路が実り多く、輝かしいものとなりますようお祈り申し上げます。そして、皆様の健康とご活躍を心から願っております。卒業生の皆様、本当におめでとうございます。



卒業おめでとうございます!!



八代キャンパス卒業寮寮長 建築社会デザイン工学科4年 平田 菜々

先輩方、卒業おめでとうございます!

私たちが1年生のころ先輩方がチューターとして献身的に支えてくださったおかげで、新生活ものびのびと過ごすことが出来たことを覚えています。寮に限らず大好きな先輩方が卒業してしまうことには名残惜しく思う学生も多いと思います。

私たちは9月に実取前寮長らから役員の仕事を引き継ぎました。昨年からは役員として活動してきたのですが、ここまでいろんな仕事があることは知りませんでした。先輩方が陰で多くの仕事を行っていたからこそ過ごしやすい寮が作られていたと思います。私たちはまだうまく運営できていませんが、先輩方が築いてきた寮を維持しつつ、さらに過ごしやすくしていきます。

また、先輩方はよく後輩に気を配っていらっしゃったなと思います。お風呂や食堂などで後輩と話している先輩方を何度も見かけました。先輩方が声をかけてくださることで後輩も過ごしやすかったと思います。最近学年の壁をあまり感じないのも先輩たちが話しやすい雰囲気を作ってくくださったからです。規律を守りつつ、楽しい雰囲気もある良い寮であったと思います。

集団をまとめることは簡単ではないですが、先輩方は約1年間集団のリーダーとして寮生の見本となってくださいました。そんな先輩方は、これからどんな環境でも個性を生かし活躍してくださることでしょう。寮生一同、皆様のご活躍をお祈りしています。



退任にあたって

電子情報システム工学系 HI グループ 村上 純



私の父も教員でした。最後は小学校の校長でしたが、その頃母にこんな話をしたそうです。まだまだ若いと思っていたけれど、あるとき公園で遊んでいる小さな子供たちを見ていたら、自分も年をとったとしみじみ思ったと。父母はもういませんが、この話を時々思い出します（その際、映画『生きる』のブランコのシーンが浮かぶこともあります）。ただし、私も年をとったと思っているわけではありません。

時差あるいは時間差という現象や考え方があります。例えば、夏の暑い日の最高気温は太陽の南中時間から2～3時間ずれています。最も寒い月は冬至のある12月から1～2ヵ月遅くなります。物事の変化は急には訪れないのです。自分が年をとったと思うのも、じわじわ来て、少し遅れて実感を伴うものになるのでしょう。普段、若くて元気な学生たちと接しているせいで、まだまだ若いつもりでいます。時間差が来るまでもうしばらくかかりそうです。それまでは好きな読書や史跡めぐりを存分に楽しみたいと思っています。皆様もお元気で！

退任にあたって

リベラルアーツ系 理数グループ 五十川 読



今までお世話になった、教職員の皆様、そして学生さん達、すべての方々に心から感謝申し上げます。

1990年に着任し、今年まで35年間、数学を担当して参りました。学生達が「あっ、分かった！」と理解できた時の喜びが伝わってくるのが教育の醍醐味でした。

校務においては、2010年から2013年まで（平成22年～25年）の4年間、優秀な主事補の先生方や寮務係の皆様にも恵まれて、なんとか寮務主事を勤めさせて頂きました。大変なこともありましたが、一方で、改めて、寮生達、延いては本校の学生達の素晴らしさに気付かされました。

震災やコロナ禍など、大変な時期もありましたが、本当に色々な方々のお世話になりながら、あっという間に過ぎてしまったという気がしております。

私は、本年3月をもって本校を去りますが、皆様のご活躍と本校の益々のご発展を祈念して、ご挨拶とさせていただきます。

教職員退職者一覧

定年退職者等	
総務課長補佐	出良 真
自己都合退職者	
	ト 楠 (2/28付)
	吉原 杏菜

再雇用期間満了退職者等
村上 純
五十川 読
南部 元義

令和6年度の進路状況について（熊本キャンパス）

キャリア教育推進室 本木 実

本科卒業生ならびに専攻科修了生の皆さん、ご卒業ご修了おめでとうございます。保護者の皆さまにおかれましても心よりお慶び申し上げます。

今年度の就職進学・就職状況を次項の表にまとめております。熊本キャンパスは、本科では54.3%が就職、45.7%が進学で、専攻科では64.5%が就職、35.5%が大学院進学です。就職についてですが、近年売り手市場であることと業界から高専卒業生へのニーズが高いことから多方面より多くの求人を頂いておりました。就職人数は例年と比べ大きな変化はありません。ただ、早期化が一段と進んでいる状況や、厳選採用の傾向が一段と強まっているようです。4月からは社会人としてこれまでに得た知識・経験をもとに、それぞれの目標をもって活躍して欲しいと思います。進学につきましても、例年と大きく変動はしていません。進学先では高専で得た知識に加え、より専門性の高い、より高度な知識の習得とそれを応用した研究・開発を行うことになると思います。

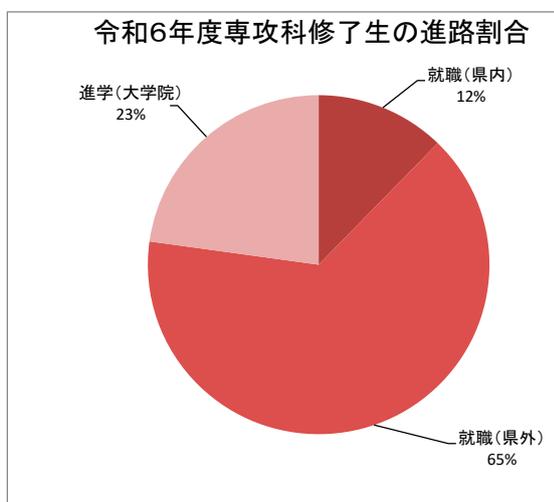
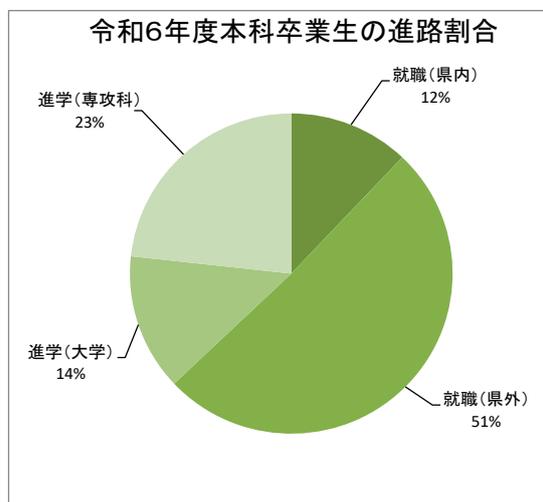
皆さんの今後のご活躍とご多幸を心より祈念申し上げます。

令和6年度の進路状況について（八代キャンパス）

キャリア教育推進室 毛利 存

今年度の八代キャンパス（本科と専攻科）からの進路状況をまとめます。まず、進学40名、就職113名で進学：就職の比率は1：3と就職した学生が多い。全国の高専の中では就職率がかなり高い部類に入るのではないかと。それでも求人数は900社程度あり、最近ではネットを利用して求人を頂いた以外の企業を個別に開拓する学生もおり、企業の求人需要を満たすには程遠い状況である。このため各企業とも待遇改善を急務としており、高専本科卒の初任給はここ2年程度で1～3割程度上昇している。その他に説明会等では休日の多さや残業時間の少なさをアピールする場面が多くみられるようになった。

就職の概況であるが、JASMについてはやや落ち着きを取り戻した印象はあるものの、今年度も9名が内定しており、その他半導体関連産業も堅調である。その他ではそれぞれの専門性を生かして例年通り幅広い分野へ進路を決めている。進学では、本科卒からは大学編入学が14名、専攻科進学が24名、専攻科修了生からは大学院進学が2名であった。国立大学工学部では大学院への進学率は多いところで8割程度になるようである。専攻科からももう少し大学院への進学を検討して欲しい。



令和6年度本科卒業生・専攻科修了生進学先一覧

(令和7年1月末現在)

大学名等 大学院名	本 科						専 攻 科		合 計
	熊本キャンパス			八代キャンパス			熊本キャンパス	八代キャンパス	
	情報通信エレクトロニクス工学科	制御情報システム工学科	人間情報システム工学科	機械知能システム工学科	建築社会デザイン工学科	生物化学システム工学科	電子情報システム工学専攻	生産システム工学専攻	
大分大学		1							1
岡山大学				1					1
鹿児島大学						1			1
九州工業大学	2	1	1						4
九州大学			1			1			2
九州大学大学院							8	1	9
九州ルーテル学院大学								1	1
京都工芸繊維大学					1				1
熊本高専専攻科	11	11	5	11	9	4			51
熊本高専専攻科／九州大学工学部・九州沖縄9高専連携教育プログラムコース（※）		1	1	1					3
熊本大学	2	2	1		1	1			7
熊本大学大学院							1		1
佐賀大学			1						1
島根大学						1			1
筑波大学		2							2
豊橋技術科学大学			3	1		1			5
長岡技術科学大学						4			4
奈良女子大学			1						1
奈良先端科学技術大学院大学							2		2
宮崎大学			1						1
合 計	15	18	15	14	11	13	11	2	99

※熊本高専専攻科と九州大学の双方に在籍する

令和6年度本科卒業生・専攻科修了生就職先一覧

(令和7年1月末現在)

企業名等	学 科 名 専 攻 名	本 科					専 攻 科		合 計
		熊本キャンパス		八代キャンパス			熊本キャンパス	八代キャンパス	
		工学 情報 通信 学	工学 制御 情報 学	工学 人間 情報 学	工学 機械 知能 学	工学 建築 社会 学	工学 生物 化学 学	工学 電子 情報 学	
RKKCS			2						2
アイ・エス・ピー		1	1						2
IJエンジニアリング		1							1
アクセンチュア							1		1
旭化成							1		1
アスクル			1						1
アルファシステムズ				1					1
一条工務店					1				1
いであ								1	1
ウナルステクノロジー			1						1
エクシオ・デジタルソリューションズ				1					1
SCSKニアショアシステムズ				1					1
エヌ・ティ・ティ・インフラネット					1			1	2
エヌ・ティ・ティ・データ・ソフィア				1					1
NRIネットコム							1		1
NECソリューションイノベータ							1		1
NHKテクノロジーズ		1							1
NSW			1						1
NOK			1						1
NTTデータフィナンシャルテクノロジー			1						1
エバーフィールド					1				1
応用電機					1				1
オークマ								1	1
大林組					1				1
鹿島建設					2				2
川崎重工業								1	1
川崎地質					1				1
キャノンメディカルシステムズ		1							1
九州テン				1					1
九州電力		1				1			2
九州トリシマ					1				1
京セラコミュニケーションシステム		1							1
協和発酵バイオ							2		2
熊本県						1		3	4
熊本電気鉄道		1							1
グリコマニュファクチャリングジャパン			1						1
クレスコ				1			1		2
KMバイオロジクス							3		3
KDDIエンジニアリング		1							1
国土交通省 九州地方整備局						1			1
国立印刷局							1		1
コスモ石油							3		3
サイオステクノロジー			1						1
佐賀電算センター							1		1
沢井製薬								1	1
三見金属工業						1			1
サントリーホールディングス							1		1
JNC					1			1	2
JFEシビル						1			1
JRCS				1					1
信楽牧場					1				1
Japan Advanced Semiconductor Manufacturing			3		3	3	1	2	12
JALエンジニアリング					1				1
神鋼テクノ			1						1
新電元熊本テクノリサーチ				1					1
スズキ					1				1
住友不動産								1	1
西武建設						1			1
西部電機								1	1
ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング					1			2	3
ソフトウエアビジョン				1			1		2
ソフト九州			1						1
ソフトバンク				1			3		4
第一三共							3		3
ダイキン工業				1					1
大日精化工業							1		1
太平洋コンサルタント						1			1
太陽ファルマテック							1		1

企業名等	学 科 名 専 攻 名	本 科					専 攻 科		合 計	
		熊本キャンパス		八代キャンパス			熊本キャンパス	八代キャンパス		
		工学 情報 通信 工 学 科	工学 制御 情報 系 工 学 科	工学 人間 情報 系 工 学 科	工学 機械 知能 系 工 学 科	工学 建築 社会 工 学 科	工学 生物 化学 系 工 学 科	工学 電子 情報 系 専 攻 科		工学 生 産 系 専 攻 科
大和ハウス工業					1				1	
竹中工務店					1				1	
タマディック		1							1	
中央エンジニアリング				1					1	
中外製薬工業						1		1	2	
DIC						1			1	
DMG森精機				1					1	
TBSアクト							1		1	
ディスコ			1				1		2	
テラダイナ							1		1	
東栄住宅					3				3	
東京エレクトロン	2			3			2	1	8	
同仁化学研究所						2			2	
東洋新薬						2			2	
トーテックアメニティ				2					2	
ドコモCS九州	1								1	
戸田建設								1	1	
飛鳥建設					1				1	
トヨタシステムズ			1						1	
トヨタプロダクションエンジニアリング			1						1	
西島製作所				1					1	
ナトーハイスシステムズ			1						1	
ニコン	1	1							2	
西川計測	1								1	
西日本高速道路エンジニアリング九州					2			1	3	
西日本高速道路ファシリティーズ	1								1	
日本アルゴリズム								1	1	
日本血液製剤機構						1			1	
日本電子							1		1	
ニュージェック					1				1	
パナソニックコネク							2		2	
PARA-SOL			1						1	
日立情報通信エンジニアリング		1							1	
日立ハイスシステム21							1		1	
平田機工				2					2	
ファインディックス						1			1	
ファインデックス		1							1	
FIXER			1						1	
福井村田製作所	1								1	
不二製油						1			1	
富士電機				1					1	
富士フィルムメディカル				1					1	
富士古川E&C					1				1	
ブリヂストンソフトウェア							1		1	
プレジール				1				1	2	
ホシザキ南九				1					1	
堀場エステック	1								1	
本田技研工業		1							1	
マイスターエンジニアリング								1	1	
松下産業					1				1	
溝田設計事務所					1				1	
三菱地所コミュニティ					2				2	
三菱電機名古屋製作所			1						1	
三菱電機プラントエンジニアリング		1							1	
メディア総研				1					1	
メルシャン						1			1	
モビテック				1					1	
安川オートメーション・ドライブ								1	1	
安川電機							1		1	
雪印メグミルク						1			1	
UNITE					1				1	
横河ソリューションサービス			1						1	
横河ブリッジホールディングス					1				1	
ラック	1								1	
リーディングマーク				1				1	2	
ロジスティードソリューションズ	1								1	
合 計		17	18	22	28	33	28	20	24	190

「デザコン 2024 in 阿南」

空間デザイン部門にて三菱地所コミュニティ賞を受賞しました。

令和6年11月2日(土)～3日(日)、徳島県阿南市の阿南高専で「繫」をメインテーマに「第21回全国高専デザインコンペティション(デザコン2024 in 阿南)」(主催:一般社団法人全国高等専門学校連合会)が開催されました。

デザコンは、「人が生きる生活空間を構成するための総合的技術」としてのデザインを競い合う大会です。全5部門のうち、「空間デザイン部門」の今年のテーマは「タテ×ヨコ」で、災間を生き抜く空間デザインの提案が求められました。

空間デザイン部門には全国から112作品の応募があり、事前の予選審査により本選に出場する11作品が選ばれました。本校からは11作品を応募し、そのうち以下の1作品が予選を通過し、当日の本選に臨み、三菱地所コミュニティ賞を受賞しました。

■「私の集落は柑橘色」

田浦町の海に面し山に囲まれた集落において、地形などの条件を分析した上で、衰退しつつあるみかん栽培や漁業の資源であるモノラックや港などを日常時と災害時に活用することで、想定される2つの異なる災害に備える提案です。審査員からは住民の全てが助かることができる防災的に優れた提案であるという評価を頂きました。



第9回廃炉創造ロボコンにて企業賞を受賞しました。

令和6年12月21日(土)、福島県の楡葉遠隔技術開発センターで開催された第9回廃炉創造ロボコンに、熊本キャンパスA、Bの2チームが出場しました。

福島第1原子力発電所廃炉を進めるための燃料デブリサンプル回収ロボットを開発し、資材搬入口を通過、60度の急勾配の階段を下り、デブリ回収してスタート地点まで戻るといった難易度の高い競技でした。

Aチームは、特徴的なデブリ回収機構を備えたクローラー型ロボットで、デブリ回収地点まで到達したものの、回収機構の動作不良で競技続行を断念しました。

Bチームは、2つのクローラーを直列に接続したへび型ロボットで、デブリを回収し、階段を上り始めたところで競技時間の10分をオーバーしてタイムアップとなりました。

しかし、両チームとも課題達成のためのアイデアを実現し、ロボットの持つ性能を十分披露し、Aチームはビーエイブル賞を、Bチームは日立GEニュークリア・エネルギー賞を、それぞれ受賞することができました。



高専ロボコン全国大会に出場し、熊本キャンパスが準優勝、八代キャンパスが技術賞を受賞しました。

令和6年11月17日(日)、東京両国国技館にて、「高専ロボコン2024全国大会」が開催されました。本大会では全国8つの地区大会で選出された計26チームが参加してロボット製作・制御技術を競い、本校は熊本キャンパスが準優勝、八代キャンパスが技術賞を受賞しました。

■熊本キャンパス出場チーム：星射必宙(セイシャヒツチュウ)

1回戦では米子高専と対戦し、270点を獲得して勝利。2回戦では奈良高専を相手に280点を記録し、着実にオブジェクトを回収・帰還して勝ち上がりました。3回戦では小山高専と対戦。両チームともマシントラブルに見舞われる厳しい試合となりましたが、熊本キャンパスは投射の差で40対1の辛勝を収めました。準決勝では旭川高専との激戦が繰り広げられました。両チームが100点スポットに成功する中、旭川高専がボールを1つこぼすミスが発生。一方、熊本キャンパスは全オブジェクトを確実に回収・帰還し、1分51秒でミッションコンプリートし逆転勝利を収めました。決勝では、八代キャンパスを破って勝ち上がった大阪公大高専と対戦しました。熊本キャンパスは着実に投射・回収を進めましたが、大阪公大高専が大会最速記録でミッションコンプリート。結果、熊本キャンパスは惜しくも準優勝となりました。



■八代キャンパス出場チーム：Milky Highway(ミルキーハイウェイ)

1回戦第12試合の一関高専、2回戦第7試合の産技高専(荒川)に対して、それぞれ52秒、1分17秒のコンプリート(350点)で勝利し、準々決勝に勝ち上がりました。対戦相手は、ワイルドカードで復活した昨年度優勝校で今大会屈指の最速コンプリートが可能な大阪公大高専、昨年度の決勝戦と同カードとなりました。試合開始直後から両校ともにスピーディに着地、全てオブジェクト回収を行ない、どちらが先に帰還するかという時間勝負となりました。八代が41秒のタイムでわずかに早く帰還しましたが、回収ロボットが全て帰還ゾーンに入り切っていないという判定、同時にロボット1が動かなくなるという原因不明の事態に陥り、その間に大阪公大高専がリトライから1分11秒で帰還し、準々決勝敗退(ベスト8)となりました。しかしながら、素早い回収と帰還が評価され、技術賞を頂くことができました。



「2024 ロボットアイデア甲子園全国大会」で優秀賞及び特別協賛企業賞を受賞しました。

令和6年12月7日(土)、東京都港区の機械振興会館にて「2024 ロボットアイデア甲子園全国大会」が開催され、本校から出場した制御情報システム工学科3年 根岸アリスさんの作品が、優秀賞及び特別協賛企業賞を受賞しました。

この大会は、学生たちが産業用ロボットを使用したシステムを見学し産業用ロボットに対する知識を深めるとともに、新たな産業用ロボットの利用方法を考え発表するものです。地方大会には1600名を超える学生が参加し、今回の全国大会には地方大会で選ばれた25名の代表が出場しました。

大会ではまず、出場者によるポスタープレゼンテーションが行われ、続いて選出された10名による決勝プレゼンテーションが実施されました。審査基準は「独創的であること」「社会に必要とされること」「実現可能であること」「市場やニーズがあり、ビジネスとして成立すること」「そして、ちょっとした遊び心」の5項目で、決勝進出者の中から最優秀賞・準優秀賞・優秀賞・奨励賞・特別協賛企業賞が選出されました。

今回受賞した根岸さんの、今後益々の活躍を期待しています。



学生支援室より

熊本キャンパス 学生支援室長 高木 朝子

卒業生の皆さん、修了生の皆さん、おめでとうございます。また、在校生の皆さんは、1年間よくがんばって完走しましたね。

ここまで大変なこともたくさん乗り越えてきたからこそ今があると思いますが、これはがんばって乗り越えようという気持ちがないとできないことです。

ところで皆さんは「冬季うつ」という言葉を聞いたことがありますか。寒くなると何となく調子が悪かったり、何もしたくなくなったりという経験はないでしょうか。これは冬季うつの特徴で、精神面以外には過食、過眠、体重増加があります。対策としては、意識的に太陽光を浴びることが有効なのだそうです。冬の日照時間の短さと関係があるようですね。特に朝日を浴びることはセロトニンの生成に繋がります。このセロトニンは十分に分泌されると精神が安定することから「幸せホルモン」とも呼ばれています。それに散歩やストレッチなどの運動はセロトニンの増加を促進するそうなので、朝日を浴びながら散歩できたらいいですね。

毎朝散歩ができるかは分かりませんが、通学でも日光を浴びていますよね。ちょっと調子が悪いかと思ったら、この「幸せホルモン」セロトニンのことを思い出して、日光浴してみるのはいかがでしょうか。また、調子が悪いかという時はいつでも保健室の方に顔を出してください。



保健室から

八代キャンパス 看護師 山下 智子

卒業生・修了生のみなさん、ご卒業・修了おめでとうございます。世界では平均寿命が長く、健康状態も良いと思われがちな日本ですが、「糖尿病」「心臓病」「脳卒中」などは増加しています。これらの病気は、生活の仕方によって若い世代にも発症することがあります。新しい生活に向けて、食事や睡眠等に問題はないか、自分の生活習慣を見直してみましょう。

◎生活習慣を改善していこう

●食事

- ・3食きちんと食べよう：食事を抜くのは良くありません。脂質を取りすぎている人は和食のメニューを中心にしましょう。
- ・ゆっくり食べるくせをつけよう：脳の満腹中枢が「満腹でもう食べられない」という指令を出して体がそれを実感するまでに約30分かかると言われています。
- ・飲み物は甘くないものを選ぶ：水分補給は甘いものばかり飲むとすぐ糖分を取りすぎてしまいます。水やお茶を飲みましょう。

●運動

- ・自分のペースでできる運動を：脂肪を燃やすためには、激しい運動ではなく、息切れせずに続けられる軽い運動を習慣にしましょう。
- ・筋肉が増えると脂肪も燃える：さらに腹筋やスクワットをして筋肉を鍛えると、呼吸などで消費するエネルギーである基礎代謝の量が増え、脂肪が燃えやすくなります。

●その他の生活習慣

- ・睡眠時間を削らない：睡眠不足になると食欲を抑えるホルモンが分泌されなくなり、食生活の乱れにつながります。十分な休養をとれないと日中に運動する元気も出なくなります。
- ・タバコやお酒は絶対にダメ
- ・新しい生活を元気に健康的に始めるために、今日から生活習慣を見直しましょう。みなさんの今後のご活躍を、心からお祈りいたします。



日タイ高校生 ICT フェア、ハッカソンに参加しました。

令和6年12月19日(木)～22日(日)に、タイ王国プリンセスチュラポーンサイエンス高校(PCSHS)サトゥーン校で開催された日タイ高校生ICTフェア(TJ-SIF 2024)に、本校から学生4名(熊本キャンパス2名、八代キャンパス2名)が参加しました。また、同期間中にゲームプログラミングハッカソンイベント(TJ-GPH)が行われ、熊本キャンパスの学生4名が参加しました。TJ-SIFでは、本校から2つのプロジェクトが参加し、それぞれポスター発表および口頭発表を行いました。学生たちは英語での発表や質疑応答に挑戦し、他の参加者の高度な研究や発表に触れることで多くの刺激を受けました。さらに、交流プログラムでは現地の学生たちと互いに文化や学びを共有し、視野を広げる機会となりました。一方、TJ-GPHに参加した学生たちは、チームで協力しながら短期間でゲームを完成させ、独創的なアイデアと技術力を発揮しました。参加者同士の交流やフィードバックを通じて、プログラミング技術だけでなく、プレゼンテーションや問題解決力の向上にもつながる貴重な経験となりました。



キャンパス合同国際交流会を実施しました。

令和7年1月12日(日)、熊本-八代両キャンパス合同で国際交流会を実施しました。このイベントには、両キャンパスの短期・長期の留学生や、日頃から留学生との交流活動や海外交流に興味を持っている学生が参加しました。今回の行き先は、ユネスコ世界遺産に登録されている荒尾市の万田坑です。万田坑は、日本の産業革命を牽引した炭鉱であり、学生たちはボランティアガイドの丁寧な説明を受けながらその歴史や意義について学びました。石炭産業が日本の近代化に果たした役割や、当時の生活の様子について知識を深める貴重な機会となりました。万田坑見学後は、大牟田周辺を班ごとに自由に探索しました。各グループで地域の文化や名所を巡りながら、自然な形で交流を深めることができました。また、当日の活動に加え、事前に万田坑に関する学習や参加者同士の交流を行ったこともあり、現地での見学内容をより深く理解し、活発に意見交換を行うことができました。この国際交流会は、学生たちが異文化理解を深めるだけでなく、同じ興味関心を持つ仲間と繋がる大切な機会となりました。



JICA・エジプト高専(EJ-KOSEN)視察団が八代キャンパスを視察しました。

令和7年1月24日(金)、JICA・エジプト高専(EJ-KOSEN)プロジェクト関係者が八代キャンパスを訪問し、教育施設等を視察しました。

はじめに、高松校長から本校の特色や半導体人材育成、アントレプレナーシップ教育等の概要を説明した後、学生寮、図書館、実験室や研究室、ファブリケーションラボ、実習工場、ロボコンハウスを回って視察しました。視察団の方々には、学生寮の施設や研究室の機材等の説明に興味深く聞いていました。

最後に、本校の取り組み等について意見交換を行い、双方にとって有意義な時間となりました。視察団からは、学生の研究・活動内容の説明が高専生への理解を深める良い機会となり、教育施設の見学も大変参考になったとの感謝の言葉をいただきました。



熊本キャンパス

4月

5日(土) 入学式
7日(月) 始業式・新入生オリエンテーション
8日(火) 授業開始

5月

1日(木)～2日(金) 春季クラスマッチ
8日(木)～9日(金) 新入生合宿研修
10日(土) 授業参観・保護者懇談会・奨学後援会総会・寮生保護者会総会
16日(金) 専攻科推薦選抜検査
24日(土)～25日(日) 高校総体
30日(金)～31日(土)

6月

1日(日)～4日(水) 高校総体
4日(水)～10日(火) 前期中間試験
13日(金) 専攻科学力選抜検査

7月

18日(金) 本科編入学者選抜検査
24日(木)～30日(水) 前期定期試験(本科・専攻科)

8月

3日(日) オープンキャンパス
8日(金)～9月28日(日) 夏季休業

9月

29日(月) 後期授業開始

八代キャンパス

4月

5日(土) 入学式
7日(月) 始業式・ICTガイダンス
8日(火) 授業開始
26日(土) 授業参観・保護者懇談会・後援会総会・寮生保護者懇談会

5月

2日(金) 球技大会
8日(木)～9日(金) 新入生研修
16日(金) 専攻科推薦選抜検査
24日(土)～25日(日) 高校総体
30日(金)～31日(土)

6月

1日(日)～4日(水) 高校総体
4日(水)～10日(火) 前期中間試験
13日(金) 専攻科学力選抜検査

7月

18日(金) 本科編入学者選抜検査
25日(金)～31日(木) 前期定期試験(本科・専攻科)

8月

2日(土) オープンキャンパス
8日(金)～9月28日(日) 夏季休業
25日(月)～28日(木) 保護者懇談会(個人面談)

9月

29日(月) 後期授業開始

※行事予定については、変更になる可能性もありますので、最新の予定一覧(本校公式Webに掲載)をご確認下さい。

熊本高専だより 2025.SPRING No.38

【発行】広報戦略室 令和7年3月

編集後記

ご卒業・修了おめでとうございます。

本科卒業生の皆さんは、入学直後にオンライン授業を経験し、思い描いていた学校生活とは異なるスタートを切りました。制約の多い中でも工夫し、仲間とともに乗り越えてきたその経験は、きっとこれからの大きな力になるはずです。新たな環境でも、その柔軟性と挑戦する姿勢を大切にしながら、自分らしい道を行ってください。皆さんの未来が輝かしいものとなることを心より願っています。



熊本高等専門学校

National Institute of Technology (KOSEN), Kumamoto College

熊本キャンパス

〒861-1102 熊本県合志市須屋2659-2
TEL 096-242-2121

八代キャンパス

〒866-8501 熊本県八代市平山新町2627
TEL 0965-53-1211

<https://kumamoto-nct.ac.jp/>

